

SECOMEDIC NEWS



医療法人社団誠馨会 セコメディック病院 総合サポートセンター発行
〒274-0053 千葉県船橋市豊富町696-1 ☎047-457-9900(代)

皆さまこんにちは。セコメディック病院総合サポートセンターです。

今年最後の月、12月となりました！今年は皆さまにとってどんな1年でしたでしょうか？

2019年も残りわずか、気持ちよく新年を迎えるよう残りの日々をお過ごしください。

BCP訓練及び消防訓練を実施

11/17(日)にBCP訓練及び消防訓練を実施しました。

今回の訓練では平日の日中に大規模地震及び火災の発生を想定し、それに伴う被害状況第1報告と、初期消火及び入院患者役の避難誘導を実施しました。

まず、被害状況第1報告の訓練では、大規模地震の発生とともに院内放送が流れ、その案内に従い各部署責任者が院内所定の災害時チェックリストを記入し、災害対策本部である1階事務室へ提出。

続いて行われた消防訓練では、職員が入院患者役や病棟スタッフ役に分かれ、小室消防署隊員の立ち合いのもと行われました。実際に火災報知ベルを作動させたり、消火器や消火ホースを使用したり普段ではなかなか経験できないことを行いました。

医療器材を身に着けた模擬患者の避難誘導では、出火元を想定した4階から下の階までの階段をベッドマットレスを使用し避難しました。初めて体験する職員もあり、非常に良い経験となりました。

訓練とわかっているながら行動していても緊張感があり、実際の緊急時にはどれだけ冷静に的確な判断ができるのかが重要だと感じました。

※BCPとは…事業継続計画のこと。災害などの緊急事態が発生したときに、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画。



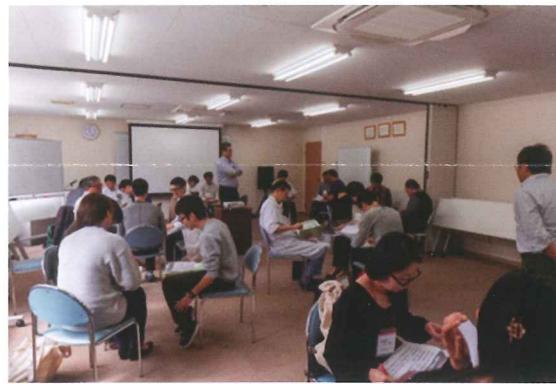
緩和ケア研修会(PEACE)を開催しました

10/27(日) 第3回セコメディック病院緩和ケア研修会を開催しました。

参加者は31名。近隣の病院・クリニックから多数の方々にご参加いただきました。

基本的な緩和ケアの修得と、困った時に相談する必要性を理解する事を目標に、1日かけて講義やグループワークを行いました。

コミュニケーションスキルの重要性を理解する為に、3人1組となり、患者役・医療従事者役・観察者を決め、ロールプレイングを行ったり、仮定の症例を元にその患者様に対し、どのように対応していくかをグループワークで検討するなど、全体を通してコミュニケーションを意識した緩和ケアの研修会となりました。



ノロウイルス流行期となりました

今年もこの季節がやってきました。

ノロウイルス流行期となりました。船橋市でも11月に集団感染の報告がありました。

ノロウイルスは感染力が強く、少量のウイルスで感染します。症状は下痢、嘔吐、発熱などです。発症から1~2日で回復しますが、抵抗力が弱い乳幼児や高齢者では、重症化したり、吐物を気管に詰まらせたりすることもあり注意が必要です。食中毒で有名ですが、医療施設では汚染した医療者の手を介した集団感染が問題となります。

アルコール消毒は効果が乏しいため、石けんと流水で30秒以上かけて手を洗いましょう。共用タオルの使用は避け、ペーパータオルを使用します。

ノロウイルスは吐物が乾燥すると空中に漂い、他の人の口に入つて感染することがあります。吐物処理は喚起し、速やかに行い、周囲に広げないよう使い捨てガウン、マスク、手袋を着用しましょう。吐物は2m以上飛び散るため広範囲に消毒が必要です。消毒は吐物を取り除いた後、0.1%次亜塩素酸ナトリウムで拭きます。

ご自宅で嘔吐してしまった場合は、市販の5~6%濃度の塩素系漂白剤（ブリーチやハイターなど）をペットボトルのキャップ2杯(10ml)に、合わせて500mlになるようお水を入れると消毒薬を作成できます。また洗濯などできない物はしっかり吐物を取り除き、2分間スチームアイロンをあてます。

今年も感染対策をして冬を乗り切りましょう！